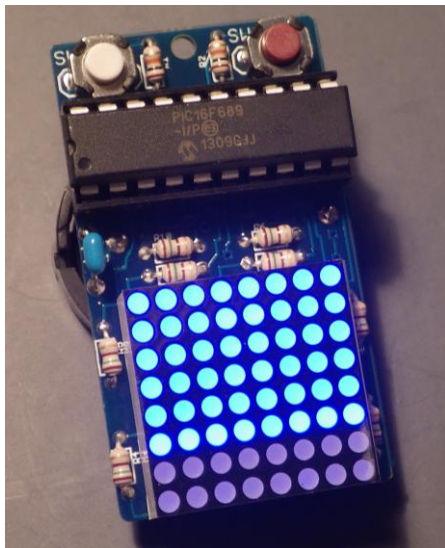


## ◎補足事項

標準ファームウェアではLEDマトリクス of 回路上的差異を吸収するため、2種類のマトリクスと基板に対応できるコードを含んでいます。このためLED+基板と動作モードの組み合わせが一致しない場合には正しく表示されません。電池を入れた際に文字が表示されず以下の写真のように表示される場合には、この動作モードが一致していない場合です。



この場合には以下の方法で動作モードを切り替えます。

- 1) まず電源をオフします
- 2) 両方のスイッチを同時に押しながら
- 3) 電源を入れます

と、書くと簡単なのにも思えるのですが、本機には電源スイッチがないため両方のスイッチを押しながら電池を抜き挿しするのは、ちょっとやっかいです。

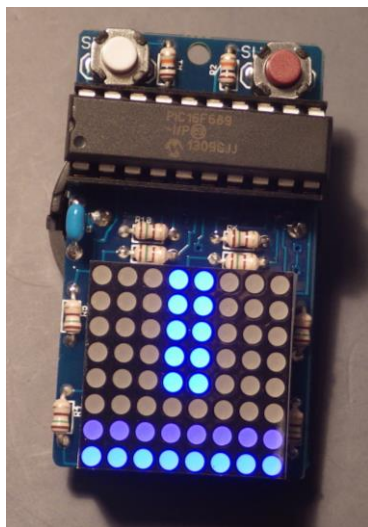
そこで以下の方法をお使いください。この方法は電池を抜かずに電源をオフする手段としても使えます。

簡単な話で、写真のように電池ホルダの電極と電池の間に紙をはさんでしまいます。



薄くて丈夫な紙がベストですが、まあ何でもかまいません。

両方のスイッチを押しながら、この紙を引き抜くと電源がオンになります。



スイッチが押されているため写真のようにエントリモード(入力モード)になる事が多いのですが、写真のように表示されれば動作モードが正しいモードで起動しています。もう一度、電池ホルダに紙を挿しこんで、一旦電源をオフしてから再度オンしてみてください。文字が表示されるはずです。

なおこのモードは一度切り替えると記録されるので、その後は何度電源をオン/オフしても正常に動作します。毎回設定する必要はありませんのでご安心ください。